

「和歌山セーリングセンター」のご案内

「和歌山セーリングセンター」は和歌山県営の「和歌山マリーナ」としてオープンしましたが平成18年度から和歌山県の指定管理者制度導入に伴い、**特定非営利活動法人和歌山セーリングクラブ**が受託し管理運営を行っています。

「和歌山セーリングセンター」は「和歌山マリーナ」の内、主に競技用のディンギーヨットを保管する「ディンギーマリーナ」エリアを担当しています。モーターボートやクルーザーヨットを保管する「クルーザーマリーナ」と分離され、こちらはヤマハ発動機などによる共同企業体が指定管理者として管理・運営を行っています。



NPO和歌山セーリングセンターの代表を務めるのは、シドニー五輪、アテネ五輪とセーリング競技「レーザークラス」で日本代表となった鈴木國央です。和歌山セーリングセンターでは和歌山県セーリング連盟と協働しジュニアから高校生・大学生、そして熟年、ディンギーヨットだけでなくクルーザーヨットと幅広い皆さんのサポートを行っています。

また、平成19年度からは和歌山大学の教養講座「マリンスポーツ入門」も担当し、大学での事業に加え、ヨット体験、シーカヤック体験、小型船舶操縦士免許取得講座を展開しています。